

報告第6号

令和2年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業計画及び予算の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、令和2年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業計画及び予算を別紙のとおり報告する。

令和2年6月8日

西脇市長 片山 象三

令和 2 年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人北播磨地場産業開発機構

令和 2 年度 事業計画書

(令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで)

令和 2 年度については、緩やかな経済の回復を予想されていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響から東京オリンピック・パラリンピックも延期となり、経済の見通しは不透明な状況となっている。

そのような中、北播磨地域の地場産業である「播州織」及び「播州釣針」については、昨年引き続き厳しい状況が続くとみられている。特に「播州織」は、アパレル市場においてインターネットを通じた販売による市場拡大など流通の変化に合わせ、一部の企業においては最終製品の開発や独自開発した生地の販路拡大に力を入れている。

「播州織」及び「播州釣針」の活性化は地域経済にとって不可欠であり、より一層の振興発展の機会を作ることが必要である。

「播州織」と「播州釣針」の業界においては、地域ブランドである「播州織」及び「播州毛鉤」の発信に努めるとともに、新商品の開発、総合素材展の開催、各種展示会への出展などの事業に取り組み、地場産品の P R、販路拡大や産地生産体制の維持に努めているところである。

当財団では、引き続き地場産業振興のための適切な育成支援事業を展開していくため、兵庫県及び地域行政の支援を得ながら、関係業界と連携してより効果的な事業の推進を図る計画である。

本年度の具体的な事業内容は、次のとおりである。

記

〔公益目的事業〕

北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業

1 新製品・新技術及びデザインの研究開発事業（定款第 4 条第 1 号）

(1) 播州織ブランド新商品試作開発事業

ア 事業内容

地域ブランド「播州織」を市場に発信し、最新の先染織物播州織を提案するため、伝統の織技術と最新の加工技術を駆使して新商品の試作開発を行う。

イ 実施方法

播州織業界団体から推薦を受けた委員で構成する新商品試作開発委員会を組織し、染・織・加工の技術を駆使した先染めテ

キスタイルの試作開発を行い、展示会で提案し「播州織」ブランド商品の良さをPRする。

2 地場産業製品の普及事業（定款第4条第2号）

(1) 播州織総合素材展事業

ア 事業内容

高感度、高品質、高機能など、高付加価値な日本製品が一堂に揃い、世界からバイヤーが集うビジネスの場である「大型展示会」に出展し、播州織産地のPRと高品質先染織物「播州織ブランド」を発信し、顧客の安定確保と新規顧客の開拓など販路拡大に努める。

イ 実施方法

播州織業界及び地域行政で実行委員会を組織し、事業の企画と実施に当たり、より効果的な事業の推進を図る。

ウ 実施時期・場所

時 期 令和2年11月

場 所 東京都内

(2) 播州織ブランド普及振興事業

ア 事業内容

播州織の認知とイメージアップを図るため、「播州織」を使用した魅力ある製品づくりを行い、播州織ブランドをPRする。

イ 実施方法

播州織ブランド普及振興事業実行委員会（地域行政、業界）を組織し、事業内容の企画検討を行う。

(ア) 播州織コレクション事業

デザイナー等と産地が連携して製品の試作開発を行い、ファッションショーによる播州織ブランドをPRする。

ショー開催予定 令和2年11月（場所未定）

(イ) ブランド発信PR事業

ブランド専用ホームページによる発信を行う。

(3) 播州織インターンシップ支援事業

ア 事業内容

播州織の一層の販路拡大を図るため、国内外のインターンシップ、留学等でマーケティングノウハウやデザイン等の専門知識を学び、産地ブランドの更なる強化を図る。

イ 実施方法

産地構成団体を通じて研修希望者を募集し、内容を審査の上、

補助金を交付する。

(4) 播州織相談員事業

ア 事業内容

播州織に関する相談員を設置し、西脇市内の播州織の企業等の競争力強化及び播州織の振興を図る。

- (ア) 播州織競争力の強化に関すること。
- (イ) 播州織ファッションショーに関すること。
- (ウ) 播州織のPRに関すること。
- (エ) 播州織の振興に関すること。

(5) 播州釣針地場産業展出展事業

ア 事業内容

播州釣針及び地域ブランド「播州毛鉤」の普及・PRのため、各種展示会に積極的に出展を行い、市場関係者及び消費者にPRして播州釣針産業への関心を高めるとともに、需要拡大の機会を創出する。

- (ア) 播州釣針及び釣針製品の展示
- (イ) 毛鉤製作の実演

イ 実施方法

釣針業界で実行委員会を組織して事業の企画を行う。毛鉤製作の実演については、播州毛鉤伝統工芸士を中心に行い、播州釣針及び釣針製品の展示も併せて行う。

ウ 実施時期・場所

- (ア) にしわき産業フェスタ
時 期 令和2年11月
場 所 西脇市
- (イ) 伝統工芸ふれあい広場
時 期 令和2年11月
場 所 京都市
- (ウ) 国際フィッシングショー2021・横浜
時 期 令和3年1月
場 所 横浜市

(6) 播州釣針普及事業

ア 事業内容

播州釣針のPRと消費者ニーズを把握するとともに、釣り人口を拡大して播州釣針の販売促進を図るため、主として家族及び子どもを対象とした釣り大会を実施する。

また、資源保護のため稚魚の放流も行う。

イ 実施時期・場所

(ア) 稚魚の放流

時 期 令和 2 年 6 月

場 所 瀬戸内海

(イ) 鮎の毛鉤釣り大会

時 期 令和 2 年 6 月

場 所 静岡県 興津川

(ウ) ファミリー海釣り教室

時 期 令和 2 年 9 月

場 所 神戸市

3 地場産業の経営者、技術者等の研修事業（定款第 4 条第 4 号）

(1) 人材育成事業

ア 人材育成研修事業

(ア) 事業内容

産地の魅力を高めるための商品開発力、各分野の専門知識の習得、ブランド P R 戦略等のセミナー及び講習会を実施する。

(イ) 実施方法

産地業界関係者を対象に、商品企画・開発、ブランド P R 戦略、I T 活用、技術継承等のセミナー及び講習会を年間数回程度実施する。

〔収益等事業〕

その他の事業

1 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業（定款第 4 条第 3 号）

(1) 播州織情報収集事業

ア 事業内容

播州織の生産状況、出荷状況などを迅速に把握し、かつ、産地内外へ提供することで、情報の共有化と生産の効率化を図る。

イ 実施方法

各関係機関でまとめたデータ等を定期的に収集し、産地内外に提供する。

提携先 一般財団法人メンケン品質検査協会、業界団体

2 地場産業振興のための調査事業（定款第 4 条第 5 号）

(1) 戦略推進事業

ア 事業内容

地場産業である播州織を守るため、平成28年3月に播州織ビジョン委員会より報告された「播州織への提言」の内容について、実行状況を見守る。

また、他産地との交流事業を実施し、他産地の状況を調査する。

イ 実施方法

(ア) 「播州織への提言」実現に向けての状況を見守りつつ、播州織産地の現状を的確に把握し、産地課題の解決と将来像に向けての研究を行う。

(イ) 産地間交流事業については、交流先を調査し、産地業界から希望者を募集し実施する。

3 縫製品PR事業（定款第4条第2号）

(1) 縫製品PR事業

ア 事業内容

にしわき産業フェスタ等で縫製品の展示を行い、関係者及び消費者にPRして需要拡大の機会を創出する。

播州織を使った縫製品を実際に着用しPRする機会を創出する。

イ 実施時期・場所

(ア) にしわき産業フェスタ

時 期 令和2年11月

場 所 西脇市

収支予算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,719	1,369	1,350
基本財産利息収入	2,719	1,369	1,350
受取補助金等	16,990	21,490	△ 4,500
ブランド力強化促進事業補助金	5,000	5,000	0
産地クリエイター養成事業補助金	1,450	1,450	0
団体補助金	160	160	0
地方公共団体補助金	10,380	14,880	△ 4,500
受取負担金	9,603	13,208	△ 3,605
分担金収入	9,603	13,208	△ 3,605
雑収益	56	56	0
受取利息	55	55	0
雑収入	1	1	0
経常収益計	29,368	36,123	△ 6,755
(2) 経常費用			
事業費	18,885	26,190	△ 7,305
報償費	1,000	1,000	0
旅費	1,550	2,146	△ 596
会議費	35	45	△ 10
通信運搬費	382	782	△ 400
印刷製本費	1,160	933	227
消耗品費	263	508	△ 245
賃借料	1,939	2,239	△ 300
会場整備費	1,500	6,000	△ 4,500
広告宣伝費	150	1,160	△ 1,010
外注加工費	75	475	△ 400
役務費	264	260	4
原材料費	380	380	0
負担金支出	50	50	0
雑費	5	5	0
支払手数料	12	17	△ 5
繰入金支出	10,120	10,190	△ 70
管理費	10,483	9,933	550
給料手当	4,839	5,959	△ 1,120
賃金	900	300	600
福利厚生費	1,206	1,206	0
通勤費	138	108	30
会議費	10	10	0
旅費	124	124	0
通信運搬費	50	50	0
消耗品費	200	200	0
印刷製本費	40	40	0
賃借料	1,280	1,060	220
共益費	310	300	10
諸謝金	400	350	50
負担金支出	196	196	0
支払退職金	760	0	760
雑費	30	30	0
経常費用計	29,368	36,123	△ 6,755
当期経常増減額	0	0	0

2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	230,932	230,932	0
一般正味財産期末残高	230,932	230,932	0
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	230,932	230,932	0

令和 2 年度業界別事業予算説明

(単位：千円)

業 界 名	事 業 名	予 算 額	備 考
播州織業界	播州織ブランド新商品試作開発事業	2,782	
	播州織総合素材展事業	4,925	
	播州織ブランド普及振興事業	5,335	
	播州織インターンシップ支援事業	900	
	播州織相談員事業	1,000	
	播州織情報収集事業	549	
	戦略推進事業	199	
	小 計	15,690	
釣針業界	播州釣針地場産業展出展事業	750	
	播州釣針普及事業	1,115	
	小 計	1,865	
縫製関係	縫製品 P R 事業	80	
	小 計	80	
共通事業	人材育成事業	1,250	
	小 計	1,250	
合 計		18,885	

令和2年度事業別予算説明

(単位：千円)

区分	事業名	科目	予算額	備考	
(公1) 北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業	新製品・新技術及びデザインの研究開発事業	播州織ブランド新商品試作開発事業	消耗品費	30	事務用品他
			支払手数料	1	振込手数料
			繰入金支出	2,751	特別会計へ
			合計	2,782	
	地場産業製品の普及事業	播州織総合素材展事業	旅費	400	職員・委員旅費
			会議費	20	委員会賄費
			通信運搬費	200	郵送料
			印刷製本費	1,000	案内状、産地PR用他印刷費
			消耗品費	100	PR用品、事務用品他
			賃借料	1,600	展示会場、会議室借料
			会場整備費	1,500	会場設営費等
			広告宣伝費	100	新聞・専門誌広告費他
			支払手数料	5	振込手数料
				合計	4,925
		播州織ブランド普及振興事業	旅費	30	職員・委員旅費
			会議費	10	委員会賄費
			通信運搬費	20	郵送料
			消耗品費	1	展示用品等
			賃借料	4	会議室借料
		広告宣伝費	50	PR費	
		支払手数料	1	振込手数料	
	繰入金支出	5,219	特別会計へ		
	合計	5,335			
	播州織インターンシップ支援事業	繰入金支出	900	特別会計へ	
		合計	900		
	播州織相談員事業	報償費	1,000		
		合計	1,000		
	播州釣針地場産業展出展事業	旅費	580	実行委員旅費	
		賃借料	40	出展料	
		原材料費	130	放流費	
		合計	750		
	播州釣針普及事業	旅費	360	実行委員旅費	
		消耗品費	30	横断幕、ゼッケン他	
		印刷製本費	160	案内状、ポスター	
		賃借料	260	釣り大会バス代、仮設トイレ	
		原材料費	250	放流費	
		負担金支出	50	入漁料	
		支払手数料	5	振込手数料	
		合計	1,115		
	地場産業の経営者、技術者等の研修事業	繰入金支出	1,250	特別会計へ	
		合計	1,250		
その他の事業	(他1) 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業	播州織情報収集事業	通信運搬費	160	電話回線使用料、郵送料
			消耗品費	100	専門紙、事務用品費
			外注費	25	ドメイン更新費
			役員費	264	調査資料費
			合計	549	
	(他2) 地場産業振興のための調査事業	戦略推進事業	旅費	180	旅費交通費
			会議費	5	会議賄費
			通信運搬費	2	郵送料
			消耗品費	2	事務用品費
			賃借料	5	会議室借料
	雑費	5	視察土産物代		
		合計	199		
(他3) 縫製品PR事業	縫製品PR事業	賃借料	30	小間料	
		外注費	50	縫製費	
			合計	80	

特別会計説明

1 播州織ブランド新商品試作開発事業

(県：産地クリエイター養成事業 新商品・新技術開発事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	2,751	県補助金 1,000 自己資金 1,751
合 計	2,751	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
研究開発事業費	試織費	2,700	試織費
	サンプル作成費	20	サンプル作成費
	小 計	2,720	
庁費	会議費	4	委員会賄費
	通信運搬費	4	郵送料
	消耗品費	10	事務用品費
	賃借料	12	会議室使用料
	支払手数料	1	振込手数料
	小 計	31	
合 計	2,751		

2 播州織ブランド普及振興事業

(県：地場産業ブランド力強化促進事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	5,219	県補助金 4,000 自己資金 1,219
合 計	5,219	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
旅費	職員旅費	66	職員旅費
研究開発事業費	外注費	1,200	製品製作費
庁費	会議費	3	委員会賄費
	外注費	222	ホームページ管理更新費
	通信運搬費	33	郵送料
	消耗品費	20	事務用品費
	印刷製本費	81	パンフレット代
	賃借料	540	ショー会場使用料、会議室使用料
	広告宣伝費	250	P R用品製作費
	会場整備費	2,800	ショー関係費 (企画・モデル・音楽・照明等) 展示設営費
	支払手数料	4	振込手数料
	小 計	3,953	
合 計	5,219		

3 播州織インターンシップ支援事業
 (県：産地クリエイター養成事業 グローバル人材育成事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	900	県補助金 450 自己資金 450
合 計	900	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
留学・授業料	旅費	400	旅費
	授業料	500	授業料
	小 計	900	
合 計		900	

4 人材育成事業
 (県：地場産業ブランド力強化促進事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	1,250	県補助金 1,000 自己資金 250
合 計	1,250	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
謝金	講師謝金	900	研修・講演会等講師料
旅費	講師旅費	200	講師旅費
庁費	会議費	10	会議賄費
	通信運搬費	5	郵送料
	消耗品費	3	事務用品費
	印刷製本費	30	資料等印刷費
	賃借料	100	講演会場使用料、会議室使用料
	支払手数料	2	振込手数料
	小 計	150	
合 計		1,250	